

高専

最終補正予算説明

当初予算と収益で誤差が生じご迷惑をおかけしました。これは当初見込んでいた入学者数と転入者数が伸び悩んだ為によるものです。また不況の影響で一部保護者から授業料の支払い延期を求められたことにもよります。しかしながら途中の補正でも修正できなかったのは校長の責任でありお詫びします。このため支出は 3 学期より人件費と光熱費以外は全て後援会に協力を求め運営をしました。

当初予算

昨年度の反省から生徒数については実数主義に改めました。併願の戻りは今の時点では不明ですが最低の見込みをしています。また経費についてはパソコン以外は可能な限り抑制しました。欠員の講師も 1 名の補充にとどめ今年度も校長が兼務することにしました。来年度以降内規定員になれば経営も安定し学園に寄与できるものと思われま